

参加体験型ごみゼロアクション

見て

触って



GOMIの今とこれから

考える



会場：白鷹町文化交流センターあゆーむ

時間：10:30～15:00

9/28
土曜日

しらたか環境フェア会場のブースにて海ゴミの見本やパネルを展示します。

お気軽にお立ち寄りください！

時間内いつでも
参加自由

海ゴミ問題、マイクロプラスチック問題がクローズアップされています。海岸に流れ着くゴミの7～8割は陸域から出ています。海岸漂着物や県内のゴミの現状を知り、何ができるのか、一緒に考えてみましょう。

- ・県内のゴミの内訳を見よう **パネル、クリーンアップ結果展示**
- ・身近なゴミはどうやって海にたどり着くのか、**紙芝居や海ゴミ標本**で見よう
- ・マイクロプラスチックってどんなもの？**拾ってみよう 庄内海岸のジオラマ展示と回収体験**

紙ストロー
プレゼント



主催：美しい山形・最上川フォーラム
協力：白鷹町美しい郷づくり推進会議

やまがた社会貢献基金 Yamagata Soda Contribution Fund この事業はテルス株式会社からの寄付を活用したやまがた社会貢献基金協働助成事業で実施します。

美しい山形・最上川フォーラム

〒990-0041 山形市緑町 1-9-30 TEL：023-666-3737/FAX：023-666-3738 E-mail：mh-mogamigawa@eagle.ocn.ne.jp

裏面クイズの答え ①3 硬質プラスチック破片 ②3 7～8割 ③1 マイクロプラスチック



知っていますか？ プラスチックゴミのこと

①海岸に漂着したごみで、
個数の最も多いのはどれでしょう？

1. 飲料用プラボトル(ペットボトル)
2. たばこのすいから・フィルター
3. 硬質プラスチック破片



②海岸に流れ着くごみのうち、陸の方から
出ているごみは何割くらいでしょう？

1. 1～2割
2. 4～5割
3. 7～8割

③プラスチック製品が、波や紫外線で劣化して
小さくなった破片のことを何というでしょう？

1. マイクロプラスチック
2. スモールプラスチック
3. ミニプラスチック



微小プラスチックゴミ(マイクロプラスチック)とは？

レジンペレット



ビーズのような外見のプラスチックの球で半透明や白が多い。プラスチックの半製品で、溶かして整形し使用。

プラスチック破片



海に流れ込んだペットボトルやレジ袋、プラスチック容器が紫外線的作用や波の力で粉々に砕かれて小さくなったもの。

細かく軽いので波の力で世界中に拡がり回収が困難

2050年までにマイクロプラスチックの量が重量ベースで世界の魚の量を上回る！

エサと間違えて魚や
鳥が食べてしまう

有害性の高い化学物
質を吸着する恐れ

(世界経済フォーラム予測)